

兵庫

地域面3ページ

神戸支局 神戸市中央区栄町通4の3の5
〒650-0023 078(371)3221
FAX 078(371)7615
kobe@mainichi.co.jp

阪神支局 尼崎市東難波町5の16の29
〒660-0892 06(6482)1221
FAX 06(6482)5456
hanshin@mainichi.co.jp

【主な通信部】丹波通信部 079(552)0388
【購読問い合わせ】 0120-468012

姫路支局 姫路市三
〒670-09
豊岡支局 豊岡市元
〒668-00
淡路支局 洲本市本
町0799(22)

藤田行敏理事長

09年に「特定非営利活動法人あすなろ」を設立しました。以前から、精神障害者を支えるアウトリーチが必要だと思っていたの



移した作物の販売もして
います。

入れる
社会資源」の少
なさです。

地域の住民の接する精神障害者についての情報が、患者さんが絡んだ事件になってしまえば、偏見や差別につながります。他の病気の患者さんと同じように、精神障害者が地域で生活していくれば、接する機会も増え

会資源をもつと増やして
いくことが、今、一番大事だと思います。

える、アウトリーチ支援をさらに充実させたい。

統合失調症は100人に1人が発症するとされ、約300万人の人気が精神科にかかりています。そこに、相談支援事業所としてどう切り込んでいけるかを模索しています。

精神科病院の看護補助として働きながら、作業所のボランティアに携わつてきました。当事者や専門家を呼んだ講演会などにも取り組んでいますが、ボランティアでは飽き足らなくなつて2009年に「特定非営利活動」を展開。野菜や黒豆の栽培など畑作業を中心に、地域に精神障害者を受け入れるところから取り掛かり、設立翌年には、三田市から委託を受け、「市精神障害者支援センター」の運営もしています。また、働く意欲をもつた人たちは、自分の一歩を後押しする就労支援事業「新鮮組」も立ち上げました。この事業は、地域に精神障害者を受けることによって、訪問看護と居場所づくりから入院先の病院でとんどが亡くなっています。

て理解を進めるに院以外の選択肢を
ながります。

例えば、発達障害を取り上げた講演会を開くと
関心を呼びます。しかし、精神障害をメインに打ち出すと明らかに参加者が少ない。啓発を進めるには、我々の工夫も必要になっています。精神障害者を地域で受け入れる社

の責任でもあると思いま
す。

訪問型支援をやりたくて「あすなう」を作りましたが、目指すのは「伴走型支援」の充実です。まだ病院にかかるといい引きこもり状態の人は、孤独な時間が長くなると精神

長期入院者を地域医療に移行を

院以外の選択肢を
提示できなかつた我々
の責任でもあると思いま
す。

院以外の選択肢を提示できなかつた我々の責任でもあると思います。

訪問型支援をやりたくて「あすなう」を作りましたが、目指すのは「伴走型支援」の充実です。まだ病院にかかるつていなければ、こもり状態の人は、孤独な時間が長くなると精神疾患が出てくることがある。おかしいなと思った時に気軽に相談してもらえる、アウトリーチ支援をさうに充実させたい。

統合失調症は100人に1人が発症するとされ、約300万人の人気が精神科にかかるつています。そこに、相談支援事業所としてどう切り込んでいけるかを模索しています。